

## 全国大会におけるペナルティおよびゼロの確認方法について

### フィギュア競技

- AS24.1.9 に従い、パネル毎にすべてのフィギュアの映像撮影を行う。この映像を「公式ビデオ/公式映像」とする。
- AS11.1、AS11.2 に該当する場合は、レフリーまたは各パネルのアシスタントレフリーが「そのフィギュアの結果がゼロ」と判定を下す。ただし、判定が難しい場合は、公式ビデオで確認してもよい。

ゼロと判定した場合 ⇒ そのフィギュアの結果がゼロになることを競技者とジャッジに通知する。その後、計算係員にペナルティを指示する。

ゼロと判定しなかった場合 ⇒ ジャッジは採点をする。

\*コンティニアススピンは、 $180^\circ$  以上の過不足

\*ツイスト・その他のスピンは回転量の4分の1以上の過不足

(例)  $360^\circ$  スピン・1回ツイストは、 $90^\circ$  以上の過不足においてゼロになる。

$180^\circ$  スピン・半回ツイストは、 $45^\circ$  以上の過不足においてゼロになる。

### ルーティン競技

- AS24.1.9 に従い、すべてのルーティンセッションの映像撮影を行う。この映像を「公式ビデオ/公式映像」とする。
- AS18 ルーティンにおける減点とペナルティおよびその他の事項が確認された場合、レフリーは、得点を電光掲示板に表示する前もしくは得点をアナウンスする前に減点・ペナルティを課し、得点を発表する。

但し、テクニカルルーティンの規定要素については、下記のように行う。

- エレメントパネルのジャッジが、ある規定要素をゼロとした場合、レフリーはすぐにその規定要素を公式ビデオで確認する。

その規定要素が実施されていた場合

⇒ 他のジャッジの採点を平均し、そのジャッジの採点とみなす。この場合  
小数点以下第1位まで算出する。

その規定要素が正確に実施されていなかった場合

⇒ 各ジャッジの採点をゼロ点とするように記録係に指示をする。

- AS18.4.5、18.4.6 については、レフリーおよびアシスタントレフリーが確認をする。

以上